



平成24年9月13日

各 位

上場会社名 株式会社 SANKYO
代表取締役社長 筒井 公久
(コード番号 6417)
問合せ先責任者 取締役専務執行役員管理本部長 石原 明彦
(TEL 03-5778-7777)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	73,000	13,000	14,000	10,000	106.98
今回修正予想(B)	52,500	5,200	6,200	3,700	39.58
増減額(B-A)	△20,500	△7,800	△7,800	△6,300	
増減率(%)	△28.1	△60.0	△55.7	△63.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	71,535	11,841	13,928	6,754	72.20

修正の理由

当社グループの主要事業であるパチンコ機関連事業及びパチスロ機関連事業において、当初の販売計画を下回る見込みとなったため、上記のとおり業績予想の修正を行いました。
なお、通期業績予想につきましては現在精査中であり、見通しが明らかになり次第開示いたします。

1. パチンコ機関連事業

SANKYOブランドでは「フィーバー創聖のアクエリオンIII」(平成24年7月)を中心に販売を行い、Bistyブランドでは2シリーズ、また平成24年3月より新たに連結子会社となったJBブランドでは新内規第一弾となる「ウイルスブレイカー」(平成24年6月)を販売しております。しかしながら、総じて販売が低調に推移したため当初の予想を下回る見込みとなりました。
この結果、パチンコの販売台数につきましては、当初の第2四半期累計期間の計画153,000台に対し89,000台となる見込みです。

2. パチスロ機関連事業

SANKYOブランドで3シリーズ、Bistyブランドでは2シリーズを販売しております。SANKYOブランドの「パチスロ マクロスフロンティア はじまりの歌、銀河に響け！」(平成24年4月)につきましては、ファンからの支持を獲得し市場で高い評価を得られたものの、パチスロ機関連事業全体では販売を伸ばすことができず当初の予想を下回る見込みとなりました。
この結果、パチスロの販売台数は、当初の第2四半期累計期間の計画59,500台に対し39,000台となる見込みです。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上